

## 福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6年 5月 17 日

学校名 福井市清水中学校

校長氏名 牧田 菊子

### 1 今年度の目標(学校の約束)

- ①生徒会活動で、SDGs の啓発に取り組みます。
- ②水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ごみを減らし、リサイクルに努めます。

### 2 取組内容

- ①環境教育・環境学習
  - ・環境委員会で、SDGs 等の「環境」に関する啓発活動に取り組みます。
  - ・PTA と連携した環境保全活動やプランターの管理等、校内の緑化に努めます。
- ②省エネルギー・省資源
  - ・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消します。
- ③ごみ減量・リサイクル
  - ・学校内の古紙回収に努めます。
  - ・ペットボトルとペットボトルキャップの回収に努めます。
  - ・ごみの分別を徹底します。

#### ★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①の環境教育・環境学習では、SDGs が重要視されているその背景について学びを深めることによって、自分が多くの支えの中で生活していることに気付き、意識や行動を変え全体で取り組む必要性を理解する。  
(多様性、有限性、連携性、つながりを尊重する態度、進んで参加する態度)

## 福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p><b>学校名</b></p> <h1>福井市清水中学校</h1>	
<p><b>1 今年度の目標（学校の約束）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒会活動で、SDGsの啓発に取り組みます。</li> <li>②水や電気などの資源を大切に使います。</li> <li>③ごみを減らし、リサイクルに努めます。</li> </ul>	
<p><b>2 取組内容</b></p>	
<p>①環境教育・環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境委員会で、環境問題についての4コマ漫画を作成しました。各教室に掲示し、環境問題について関心を高めました。</li> <li>・「清水・殿下活性化プロジェクト」として、公民館や地域の方が取り組んでいるフラワーロード作りに参加し、緑化運動や環境美化に取り組みました。</li> </ul>	 
<p>↑環境問題についての4コマ漫画作成 ↑「清水・殿下活性化プロジェクト」</p>	
<p>②省エネルギー・省資源</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーム長をはじめ、学校全体で、使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消し、ストーブの灯油の節約に努めました。</li> </ul> <p>③ごみ減量・リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学級にリサイクルボックスを設置し、不要な古紙の回収に努め、環境委員会がまとめてリサイクルに出しました。</li> <li>・清水特別支援学校にて取り組んでいるペットボトル集めに、環境委員会が主導しながら全校で協力し、集めたものを渡しました。また、清水特別支援学校からはペットボトルキャップをもらいました。校内で集めたキャップも加え、世界の子ども達にワクチンを届ける活動を行いました。</li> <li>・燃やせないごみの具体例をごみ箱に掲示することでごみの分別を徹底しました。</li> </ul>	 
<p>↑各学級にリサイクルボックスを設置 ↑清水特別支援学校との交流</p>	

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①の環境教育・環境学習では、環境問題について学びを深めることによって、自身が多くの支えの中で生活していることに気付き、意識や行動を変え全体で取り組む必要性を理解しました。（多様性、有限性、連携性、つながりを尊重する態度、進んで参加する態度）

3  
廻  
し

**【具体的効果】**

- ①特別活動で環境教育の領域の学習活動を行うことで、持続可能な世界の実現に向けて自分にできることを考える契機となっています。また、公民館や地域の方と協力して環境保全活動を行うことで、地域を愛する心が育ってきています。
- ②節電・節約を意識することで、限りある資源を大切にする姿勢が高まりました。
- ③ごみの減量やリサイクルの活動を、身近で目に見える形で行うことで、自然環境と共に生活する人々を大切にしようとする意識が育ってきています。

**【改善点】**

- ・今年度行った活動を継続しながらさらにプラスアップを進め、より「自分事」として捉えることができるような工夫を行っていきたいです。
- ・公民館や地域の方と取り組む「清水・殿下活性化プロジェクト」の一環で、引き続き地域の環境保全に努めていきたいです。
- ・長期休業を活用して「親子環境学習」を行うことで、学校と家庭の両輪で環境に対する意識を高めていきたいです。